



「人員補充なしでやっていけるのか」  
「保安は大丈夫なのか」と不安はつのる(繰込場で)

# 大丈夫か成行き人員

九次策下、先行き不透明、生産は前期並み

九次第のものとの初年度前半の上期中央生産会議が四月十日を開かれ、三井鉱の生産量（四十七万五千トン・年間二百一十五万トン）が提示されました。生産量は前年並みで、人員は無補充といつきびしい計画で、中・長期の見通しも不透明なままであり、需要拡大、人員補充で保安を確立し、労働条件を確保するための態勢づくりが求められています。

年下期の実績は、計画に対し「労働条件」などが論議の中心となりました。余力を集中したい。  
一・八%の遂行率で約十萬ト  
減産。今年度上期の計画(い  
△従来の計画と同

も(下段資料参照)では、生産横ばいで人員減は無補充のま  
常一番の三充代化と集約化、  
△三五万トンを当面維持して  
○中期的な生産・人員計画は。

「一一番の三交代化」「保安確保」が、八十卸を主体にして展開し、当り能率を上げ、部内の集約化で、いゝ人員に用ひ行きて地租を明確され、「将来の見通し」

中である。

○九州事務所関連事業の現状は△ネイブルランドは十二億六

卷之三

# 常一番三交代化は一時延期

會に統合する合理化問題をめぐり、関連があるものと思われますが、三月十日以降、要求にもどり、成行き人員での生産・人員計画で、会社は人員無補充で、部内を集め歩き廻る事になりました。この間、会社は人手不足で、生産もままならない状況でした。

は明らかであり、引き続き抜本的に第一番も繰り込まれるわけですが、これは当面の切り抜け策にすぎず、これは当面の切り抜け策にすぎません。そこで、この問題をもう一度見直すべきであると思います。

**需要拡大、人員補充で安定操業を**



発行所  
三池炭鉱労働組合  
大牟田市入船町1番地  
電話(53)3033~4  
編集兼  
発行人 田口芳博  
半年間1,800円 送料共  
振替口座番号  
労働金庫大牟田支店  
825-普通 2612963

う  
ざ  
き

結審、判決へ決意新た

会社の不遜な態度で和解打切り

生産会議資料

人員計画		(一般職・人)		
		1992年3月末	増減	3月末
三 池 鉱	採炭	90	- 5	85
	掘進	208	- 4	204
	坑内	1,170	- 33	1,137
	坑外	41	- 4	37
	計	1,211	- 37	1,174
本 所	坑外	145	- 4	141
	計	145	- 4	141
鉱 業 所	採炭	90	- 5	85
	掘進	208	- 4	204
	坑内	1,170	- 33	1,137
	坑外	186	- 8	178
	計	1,356	- 41	1,315

三池鉱1991年度下期出炭実績 (1991.10~1992.3)

計画(トン)	実績(トン)	能率(人／トン)	遂行率(%)	日産(トン)
1,175,000	1,078,252	135.8	91.8	7,385

三池鉱1992年度上期出炭計画 (1992.4 ~ 1992.9)

三河鉄1992年度生産実績計画		(1992.4~1992.9)	
計画(トン)	能率(人/トン)	掘進先数	日産(トン)
1,175,000	145.3	直轄7.6 請負3.0	8,048

### 三池炭礦給電統計

一社灰帯積実績・計画				(トン)
	1991年下期計画	実 績	増 減	1992年上期計画
出 炭	1,175,000	1,078,252	- 96,748	1,175,000
送 炭	1,295,000	1,237,451	- 58,549	1,001,000
期末貯炭	1,720,429	1,499,572		1,608,572